

日差しが温かく感じられる季節となりました。つき組さんはもうすぐ一年生、他のクラスも進級に胸を躍らせています。この一年で体も、そして相手を思いやる優しい心も大きく育ちました。残りの日々も元気に過ごしてほしいと思います。保護者の皆様、一年間温かいご協力をありがとうございました。

2月の感染症	3月の保健行事
胃腸炎.....4名	2日~6日 身体測定
インフルエンザB型..8名	16日(月) 0歳児健診 14:30~
溶連菌感染症.....5名	4日(水) 保健指導 つき組
水疱瘡.....1名	
新型コロナウイルス..1名	

つき組でインフルエンザが流行中

*発表会は無事に終わることができました。日頃の体調管理への協力、心より感謝いたします。

*つき組さんは、3月の保健指導で最後となります。早寝早起き、和式トイレの使い方、身だしなみなど、小学校生活での違いやマナーを伝えます。みんなの心配事を話し合い、安心して入学できるように一緒に考える時間したいと思います。

花粉症のお子さんが増えてくる時期です。目(充血・かゆみ)や鼻(くしゃみ・鼻水)の症状が続く場合は、一度受診しましょう。本格的に辛くなる前に、早めの内服をお勧めします。
【花粉対策のお願い】
園では点眼薬を含め、お薬のお預かりはできません。登園前の点眼・内服や、マスクの活用をお願いします。(安全のため、眼鏡の使用は、はな組以上です。事前にご相談ください)
※特別な配慮が必要な場合は、下記の「新年度の保健に関する書類について」をご参照ください。

【新年度の保健に関する書類について(該当する方のみ)】

① アレルギーをお持ちのお子さん(食物アレルギー以外)

厚生労働省のガイドラインに基づき、園で特別な配慮・管理が必要な場合は「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」の提出が必要です。

- 対象：気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、アトピー性皮膚炎
- 書類と薬の考え方：原則として、お薬は家庭での管理(朝・夕の服用など)をお願いしております。「園での生活管理や緊急時の対応が不可欠である」と医師が判断した場合に限り、生活管理指導表の提出とお薬の預かりをご相談ください。
- 現在お預かりしている薬について：3月中に一旦すべて返却いたします。新年度の対応について再度医師とご相談いただき、園での管理が必要な場合は、新しい生活管理指導表と併せてお持ちください。

② 食物アレルギーのお子さん

- 除去を継続する場合：医師が記入する「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」をご提出ください。確認のため、担任・栄養士・看護師との面談を実施させていただきます(継続用の書類は個別にお渡ししています)。なお、お預かりしているアレルギー用のお薬(内服薬)は、処方内容や期限の確認のため3月中に一度返却いたします。新年度も継続される場合は、新しい指導表と併せて改めてお持ちください。
- 除去が不要になった場合：受診の結果、除去の必要がなくなった場合は、保護者様記入の「除去解除申請書」をご提出ください。

③ 熱性けいれんの対応とお薬について

- お迎えの対応について(重要)：熱性けいれん時のお迎え対応について、詳細な取り決めを行いました。12月以降に面談された方にはお伝え済みですが、それ以前の方には改めて詳細用紙をお渡しして説明させていただきます。お手数ですが、看護師までお声がけください。
- 抗けいれん薬のお預かり：けいれん止めの薬(ダイアップ等)をお預かりする場合は、医師による指示書が必要です。指定の用紙がありますので、ご相談ください。

★提出締切：3月19日(木) ※3月は医療機関が混み合いますので、早めの受診と書類の準備をお願いいたします。

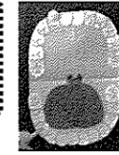


歯みがき指導



★つき★ 2/24

歯の働きは、食べ物を噛む他に「発音」「脳へ刺激を与える」「体の姿勢やバランスを保つ」などがあります。



口の中には、何があるかな？
歯がないとごはんが食べられない。奥の歯は食べ物をよく噛むことができる。舌で味を感じることができる等、歯や口の中の構造と動きを、学びました。



染め出しをしました。磨き残しがピンクに染まります。

★はな★ 2/27



歯ブラシの順番を覚えて「1.2.3.4.・・・」と数えながらブラッシング。進級に向けてグループごとの練習を開始します。



1本1本丁寧に磨きます。

★ことり★ 2/19

初めての歯磨き指導。ドキドキしながら真剣なまなざしで話を聞いていました。どんな食べ物が虫歯になりやすいか？みんなで考えました。



【強い歯と体を育てよう】

柔らかいものや濃い味の食事はばかりになっていませんか？よく噛む習慣は、顎を育て、転倒時の衝撃にも負けない強い歯を作ります。お子さんの将来の健康を守るためにも、日頃の食生活(噛むこと)と歯磨きの大切さを伝えていきましょう。

唾液の働きは、食べやすくするだけではなく、口から入ってくる細菌などから体を守る働きがあります。口の中の食べカスを洗い流したり、虫歯や口臭を防ぎます。

6歳になると第一大臼歯が生え始める頃です。奥歯は虫歯になりやすいので、しっかり磨きましょう。



フロスの練習をしました。使用したことがあるお子さんが多かったのでも上手です。お家でも練習してみてください。



今回はデンタルフロスを用意しましたが、未経験のお子さんが多かったため、使い方のみ話しました。夜の仕上げ磨きの際は、毎日使用しましょう。

【もうすぐ一年生! ~心の準備とサポート~】

就学を目前に控え、子どもたちは楽しみな気持ちと同じくらい、大人が想像する以上の「見えない不安」と戦っています。遊び中心の生活から、勉強、そして自立した行動へ。環境の劇的な変化を前に、ご家庭で急に赤ちゃん返りをしたり、感情が不安定になったりすることはありませんか？それは、お子さんが外で頑張っている反動であり、「甘えたい」「安心したい」という心のサインです。

保護者の皆様も、お子さんの将来を想うあまり、不安や迷いを感じる瞬間があったかもしれません。でも、一番の特効薬は、お家の方の笑顔と温かいスキンシップです。「大丈夫だよ」「味方だよ」という肯定的な関わりが、子どもたちの自己肯定感を育て、新しい環境へ飛び込む勇気になります。

お子さんが社会という大きな集団の中で自分らしく輝けるよう、まずはご家庭でゆったりと生活リズムを整え、心の充電をしてあげてくださいね。ピカピカの一年生、そしてお子さんを支え続ける保護者の皆様を、心から応援しています!

